

第2次総合振興計画(前期基本計画)

施策大綱:「水産業の振興」、「観光・交流の推進」

浜田漁港周辺エリア活性化計画

課題

- 漁獲量の減少、魚価の低迷、漁業者及び小売り・水産加工等関連企業の所得の減少
- 市場施設の老朽化、衛生管理対応の遅れ、消費地ニーズへの対応、魚離れ・魚食普及活動
- 漁業者、水産加工業等の水産関係者の減少・高齢化・後継者不足
- 「しまねお魚センター」への来訪者の減少、観光分野との連携

課題解決への対応方向 ＜取組方針と具体的な施策＞

漁港・市場機能の強化

○市場施設、設備等の整備

- ・高度衛生管理型荷捌所の整備
- ・高度衛生管理体制の構築(仲買売場等)
- ・冷凍冷蔵庫整備
- ・水産加工業の振興(HACCP対応の推進)
- ・瀬戸ヶ島埋立地の活用

○漁港の安全性の向上

- ・施設の老朽化対策
- ・災害への対応
- ・交通網の整備による利便性の向上

集荷・販売力の強化

○市場水揚高の維持・増大

- ・地元漁船の存続対策
- ・外来船の誘致
- ・漁業資源の確保
- ・担い手の確保

○水産物の付加価値向上

- ・浜田港産ブランドの拡大、発展
- ・産地一次加工の検討
- ・6次産業化の推進

○水産物の販路拡大

- ・PR活動、マーケティングの推進
- ・流通機能の強化
- ・海外市場への開拓

観光及び地域活性化の推進

○賑わいのある集客施設の設置

・新施設による活性化

○観光と連携した取組

- ・水産資源を活用した取組(食や体験)

○「みなとオアシス」による地域振興

- ・浜田港一体となった産業振興、賑わい創出

○食育・魚食普及活動の推進

- ・学校給食等での食育の推進
- ・継続的な水産イベント等による魚食普及活動